

しばらくお待ちください。



区民と議会の交流会 2023

品川区議会 文教委員会

～テーマ～

安心できる
子どもたちの
放課後を

★開会は13時です
しばらくお待ちください

🌸 開会の挨拶 🌸

委員長



つる伸一郎(公明)

『議会報告会にご参加の皆様へ』

1. 報告会での質問と回答についてのルール

- ①質問は、本日の報告会での内容に限らせていただきます。
- ②質問の内容によって、その場で回答できない場合は、後日ホームページ等で回答させていただきます。



お願いします！

2. 会場内でのお願い

- ①主催者側でケーブルテレビ放映や品川区・区議会HP掲載用の写真撮影、ビデオ撮影を行います。撮影が不可の方は、お申し出くださいますようお願いいたします。
- ②携帯電話は、電源を切るかマナーモードに設定し、会場内での通話をご遠慮ください。
- ③ご気分が悪くなられた方は、ご遠慮なくお近くの議員にお声がけください。

3. アンケート用紙について

アンケートにご協力をお願いします。その場でご記入いただき、ご提出ください。

4. 緊急時の避難について

地震等の避難の際は、議員が誘導しますので、落ち着いて行動してください。

《本日の予定》

開場時間 14時50分

開会時間 15時00分

本日のプログラム（予定）

- 15:00** 開会あいさつ
運営にあたっての諸注意
本日の予定
委員長あいさつ
委員紹介
文教委員会の仕事
- 15:05** 文教委員会 報告
～休憩（10分程度）～
- 14:00** 質問・意見交換など
- 14:25** 事務連絡・副委員長あいさつ
- 14:30** 終了（予定）



文教委員会のメンバー紹介

委員長



つる伸一郎 (公明)

副委員長



吉田ゆみこ
(立憲・無所属・ネット)



高橋伸明
(自民・無所属の会)



せお麻里
(自民・無所属の会)



ゆきた政春(公明)



安藤たい作(共産)



石田しんご(区所属)



高橋しんじ(無所属)

文教委員会とは



■区議会で扱う問題

- ・幅広く、内容が複雑化しているため、
- ・全ての議題をいくつかの部門に分けています
- ・専門的に審査、調査するための委員会を設置しています

■区議会の委員会

- ・5委員会を設置「総務委員会 / 区民委員会 / 厚生委員会 / 建設委員会 / 文教委員会」
- ・各員会に8名の区議会議員が所属（合計40名）

■文教委員会の仕事と区の組織

【子ども未来部】

子ども育成課
子ども家庭支援センター
児童相談所開設準備課
子育て応援課
保育課
保育支援課



【教育委員会 事務局】

庶務課
学務課
指導課
教育総合支援センター
品川図書館



🌸委員長からの報告🌸

『安心できる子どもたちの
放課後の過ごし方について』



つる伸一郎（公明）

委員長

【区の提供する放課後の居場所】

- 児童センター
- すまいるスクール



○児童センター

《児童福祉施設》
・地域において児童と
に健全な遊びを
え、その健康を
増進し、または情
操を豊かにするこ
とを目的とする
(児童福祉法40条)



東大井児童センター（東大井3丁目）

- 区内25館
- 利用者：乳幼児親子、小学生、中高校生
- 開館時間：月曜日～土曜日
9時～18時（原則）
※一部は日曜・祝日にも開館
- 1日の平均入館者数：
1,744人（令和4年度）
今年も増加傾向
- 予算額：児童センター運営費（5年度）
12億7,163万円



ラインの上でバランスをとる

ベルト状のライン



スラックライン (大井倉田児童センター)



屋上でドッジボール（東品川児童センター）



卓球（八潮児童センター）



インラインスケート（富士見台児童センター）

○すまいるスクール

《全児童放課後等対策事業》

- ・学校施設を活用
- ・安全な場所の提供
- ・専門指導員が学校と連携し、学びと遊びを通して子供たちの成長を見守る



- すべての小学校、義務教育学校前期課程内
- **対象：登録制**
小学校1年生～6年生。
すべての子どもを受け入れている。
特別な支援や医療的ケアが必要な子どもを受け入れている。



- **平日利用人数**：1日あたり3,700人
特別支援児童は220人
- **利用時間**：月曜日～土曜日
放課後～19時（原則）
- **利用料**：250円/月（17時まで利用）
3,250円/月（18時まで利用）
4,350円/月（19時まで利用）
- **登録率**：58%（全体）
1年生95%、2年生89%
3年生80% ⇒低学年が高い
特別支援児童 560人が登録
- **予算額**：すまいるスクール運営費
15億9,675万円（5年度）

- すまいるスクールの日常的活動



学校が終わり、すまいるスクールで受付



フリータイム



外遊び（手打ち野球）



工作（あじさいと子どもたち）



線路をつなげて、プラ電車



学習タイム

○こども冒険広場（プレイパーク）

2002年度開設：北浜こども冒険広場
（北浜公園内）

2017年度開設：しながわこども冒険広場
（しながわ区民公園内）

2023年度：旗の台公園、荏原中央公園、
あさひ公園

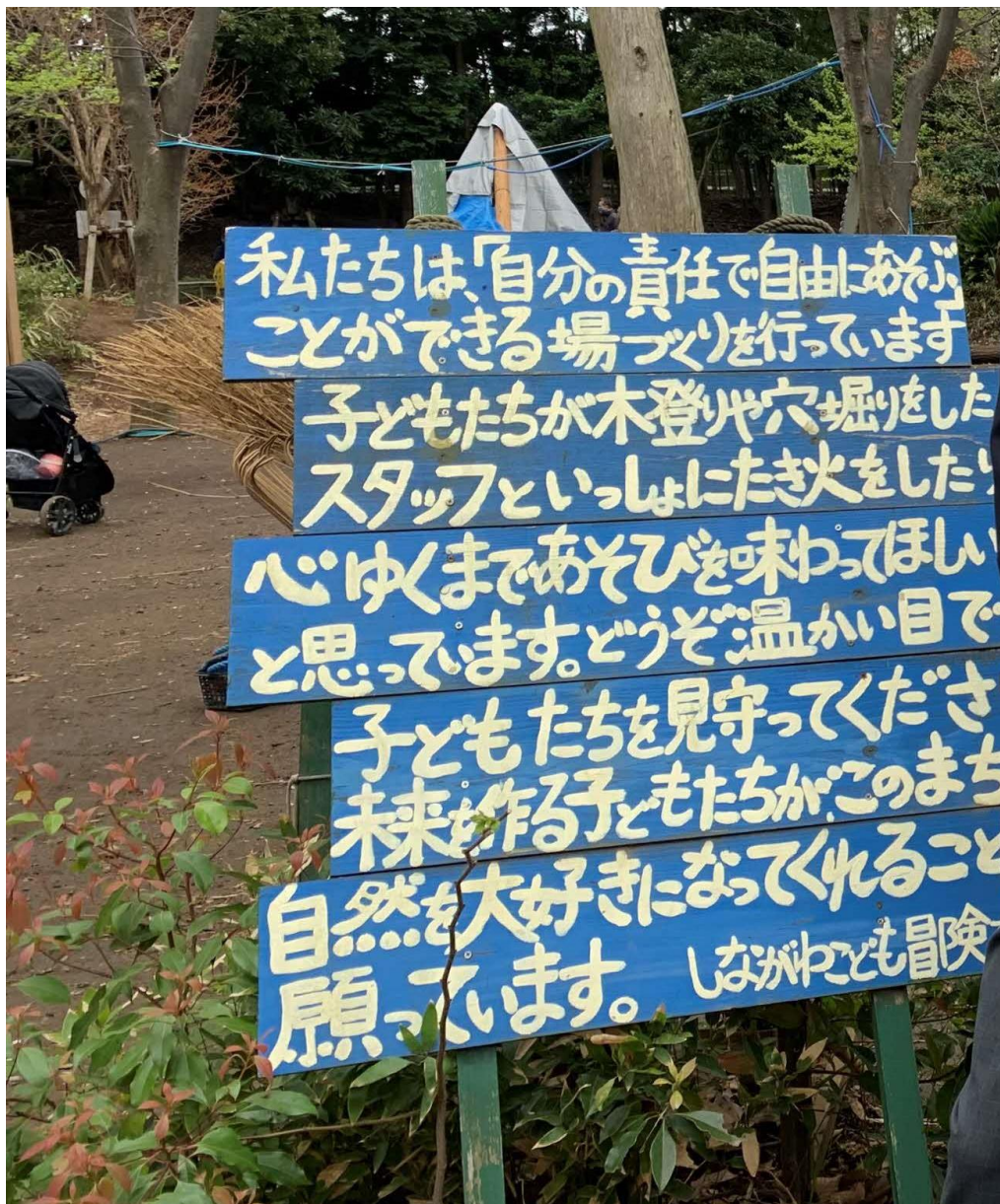
- **目的**：子どもたちの自主性や創造性、自己責任の意識を育成。
子ども自身を題材とした遊びを創造し、様々な体験を通して成長できる環境を提供。
- **仕組み**：専任プレイワーカー配置
泥んこ遊びや工作など自由な遊びやイベントを行っています。
- **予算額**：プレイパーク運営費
3,504万円（5年度）



しながわ子ども冒険広場（しながわ区民公園内）



どろんこ遊び



「自己責任」の看板



カエルもいます



コロナ禍前は
ドラム缶風呂
も♪～

○その他の過ごし方

品川区は2021年度に「児童センターのあり方に関するアンケート」実施

Q：放課後を過ごしている場所

A：「自宅」が一番多い

☆アンケート実施時期がコロナ禍であることや小学生から高校生まで幅広い世代を対象としていることも要因と考えられます。

🌸 休憩タイム(10分) 🌸

🌸質問をどうぞ🌸

❀ 閉会の挨拶 ❀

副委員長



吉田ゆみこ

(立憲・無所属・ネット)

ご参加
ありがとうございました！



アンケートに
ご協力ください
<m()m>

区民と議会の交流会 2023

品川区議会 文教委員会